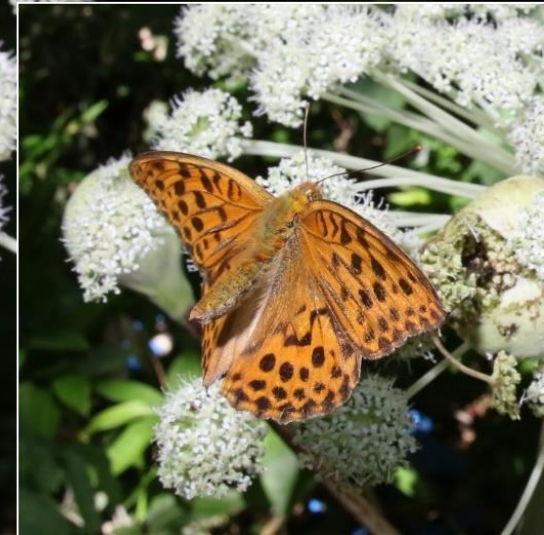


20夏ハイライト2

前回のスライドには載せられなかった
写真を選んでみました。

上雨紛8/11

エゾニュー?
の花に、ウラギ
ンヒョウモンが
いて、オオウラ
ギンスジ♂が飛
んできた。異種
♂に対しても何
らかの意識をし
ているようだ。



上雨紛8/11

ふと目をやると、
セセリの巣があり、開いてみた。
コキマダラセセリ
だろう。
...、見ていると幼
虫が顔を出し、
巣から出てきて、
摂食を始めた。



日高林道8/13

ツマジロウラジャ
ノメの卵&幼虫
を探していると、
ヒメノガリヤスの
葉にカラフトタカ
ネキマダラセセリ
の巣を発見。

裏返して、巣を広
げて見ると1齢？
幼虫の顔を見る
ことができた。



日高林道8/13

林道を歩いていると、フキの葉の裏に、何か動いた。下から見て見ると、なんとキアゲハ。「何でこんなところに...?」「羽化?」と探してみると、羽化後の蛹が見つかった。

写真では翅を開いているが、発見したときはちょうど閉じた瞬間で、「敵が来た、翅を閉じて隠れよう」という気持ちを感じられた。



苫小牧湖畔8/14

久しぶりに苫小牧の湖畔を歩いてみる。

下の様に、ススキ・ヨシの生い茂る道を歩いていると、ススキにギンイチモンジセセリの巣が見つかる。右はギンイチの中齢幼虫だが、九月に入ると大変大きな巣をつかって摂食し、越冬の準備に入る。



↑巣はこの様に「摂食用の粗い巣」と「隠れ家用の巣」が明瞭（左方向がススキの茎で幼虫は通常茎の方向を向いている）

↓隠れ家から指で追い出し、幼虫の体を見てみた。あまり強く行くと、体を激しくねらせ、巣から出てしまうので、注意が必要。



厚真8/15

キマダラモドキの産卵を見ようと一日厚真で観察中、谷？の部分でイネ科にセセリの巣を発見。昨年キマダラセセリ幼虫を確認した場所なので、キマダラセセリ？とも考え、他にも探すと計8個体発見できた。継続調査用にピンクテープをつける。次回が楽しみ。



北斗市: 高原の林道8/16

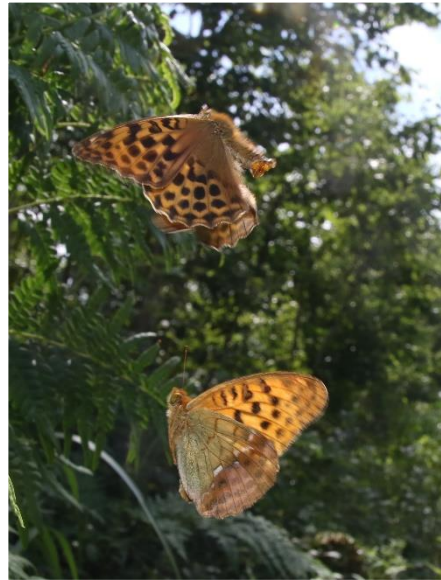
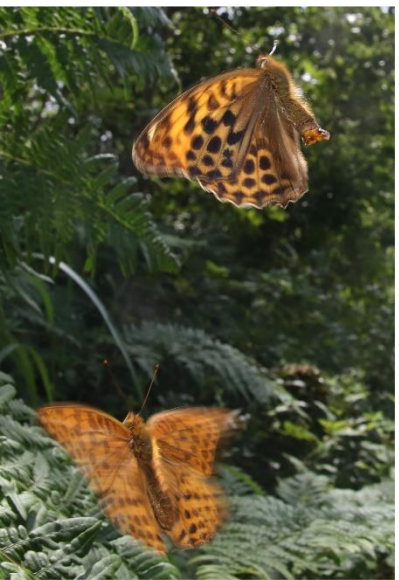
ウラギンヒョウモンが二種に分類され、各地のウラギンを飼育しようということで、以前撮影した高原に行って見た。思いがけずものすごい数のヒョウモンたちが出迎えてくれた。オオハンゴンソウの花にたくさん来ていて近づいて一頭が飛ぶと数十のヒョウモンたちが飛び立つ。



↑途中の眺め。函館山？
林道の入口。誰も通らないのかススキが生い茂っている。→



こんな感じで豪華な顔ぶれ
つつい長居をしてしまう...



9:33 ♂が♀を追っている

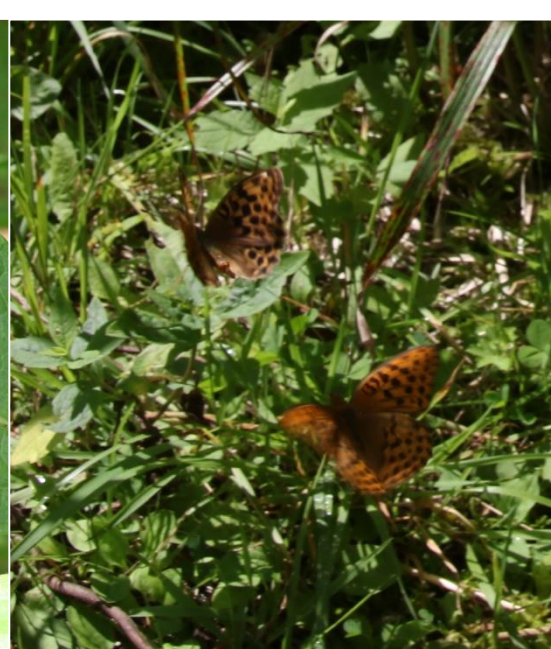
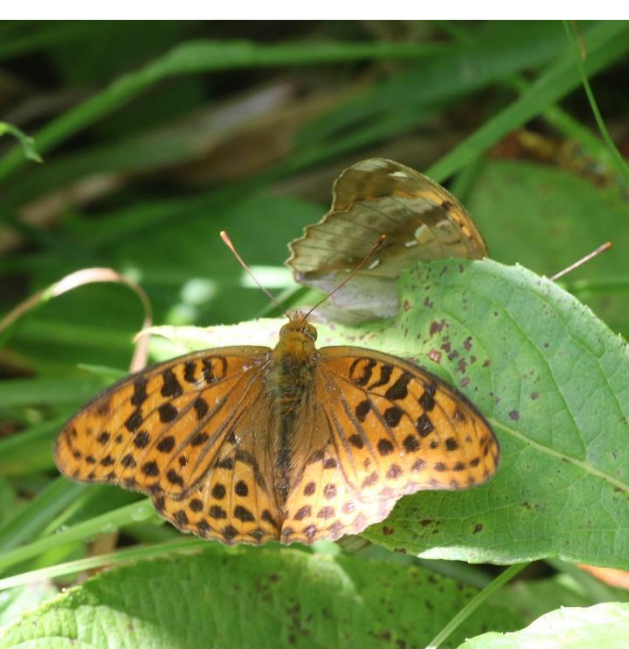
9:34 ♀は地上に逃げるも♂は側で待っている

♀が逃げ♂が追う展開が続く

9:40 ♀が叢に隠れるが♂はずっと待機。

9:44 ♀は耐え切れず出てくるが♂はつきまとう

9:48 ♀低く飛び♂追う すぐ着地





←9:38♂の
執拗なア
タックに♀
は拒否。

9:40→
この後、♂
は断念。

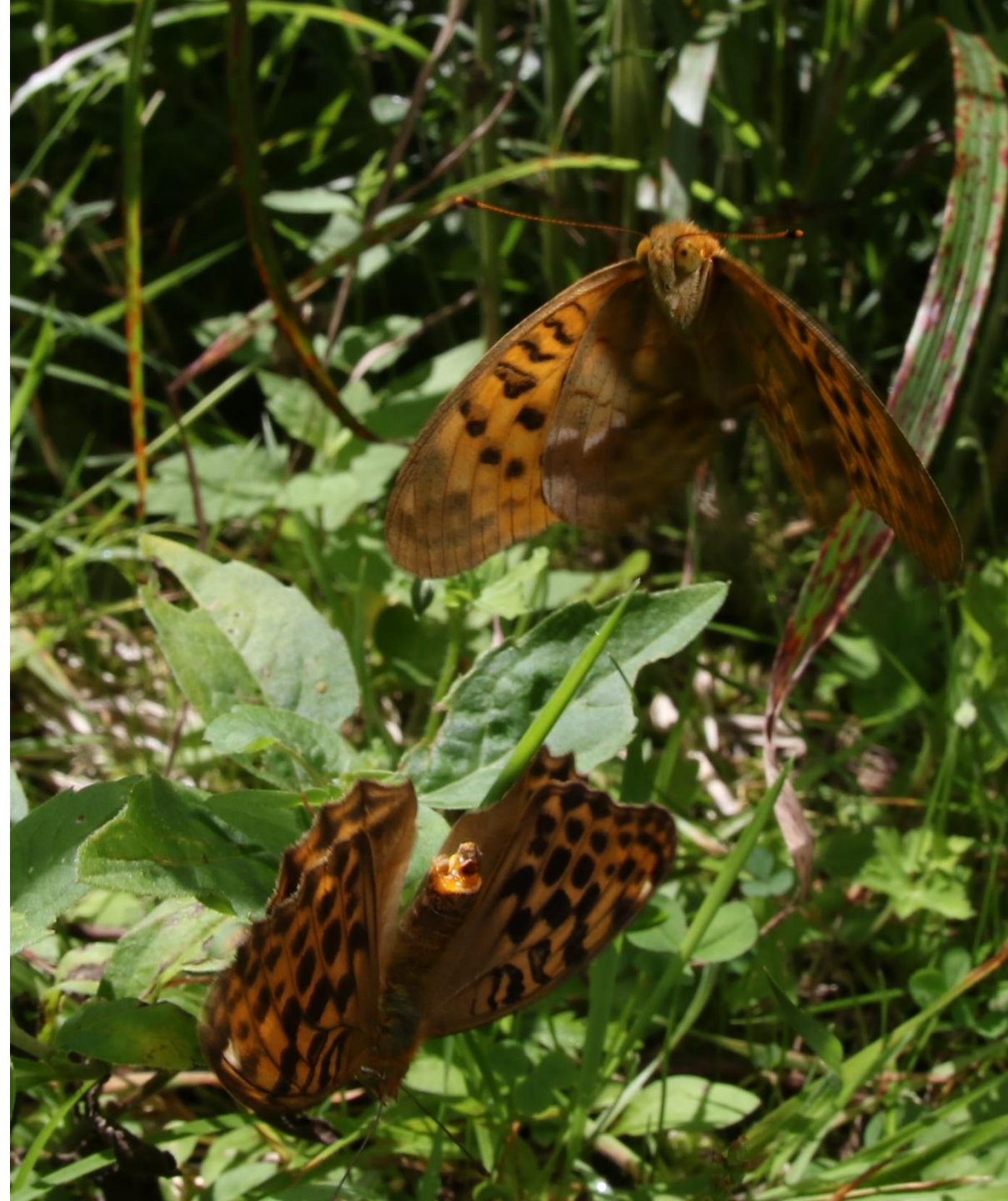




それにしても
♂は執拗だった。

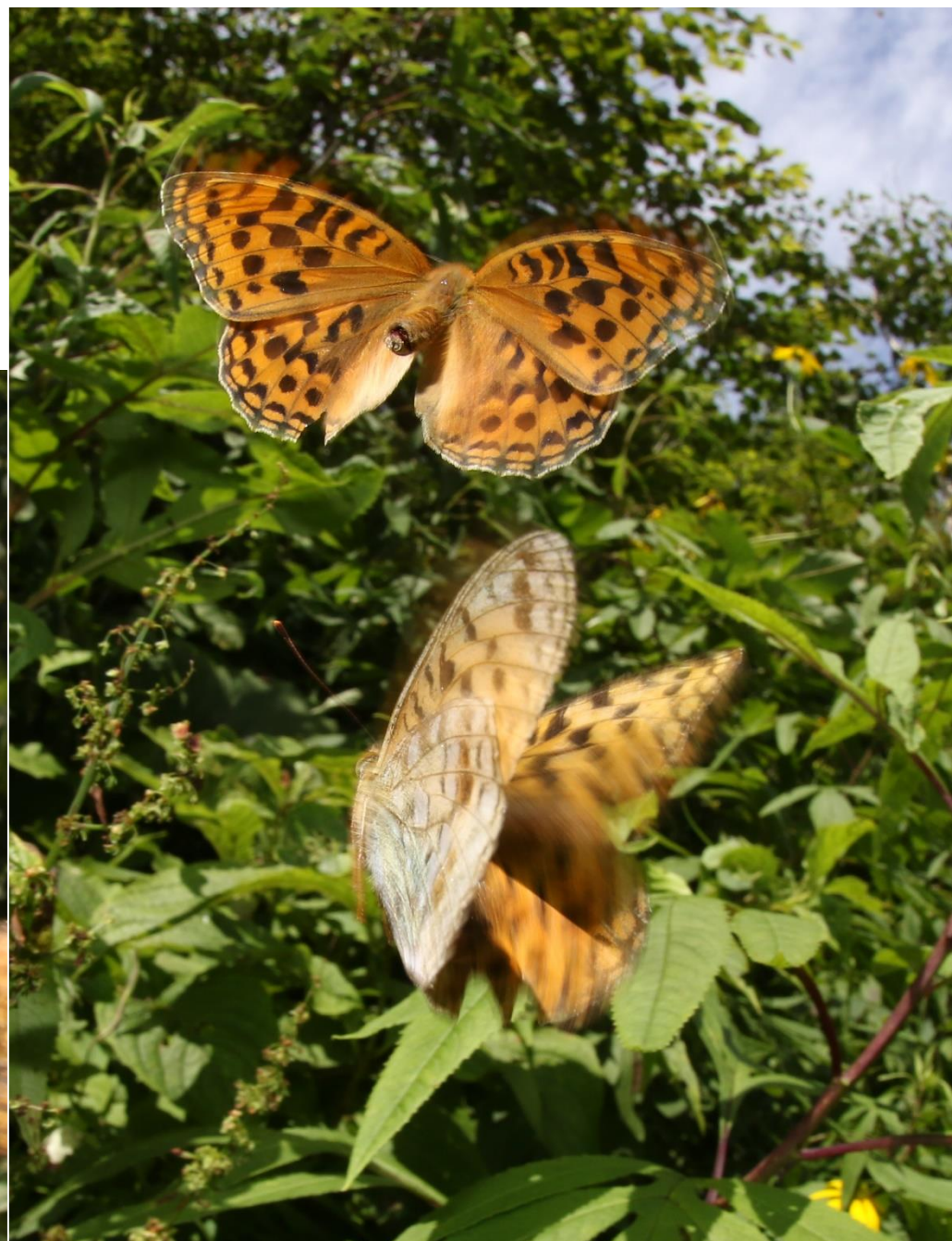
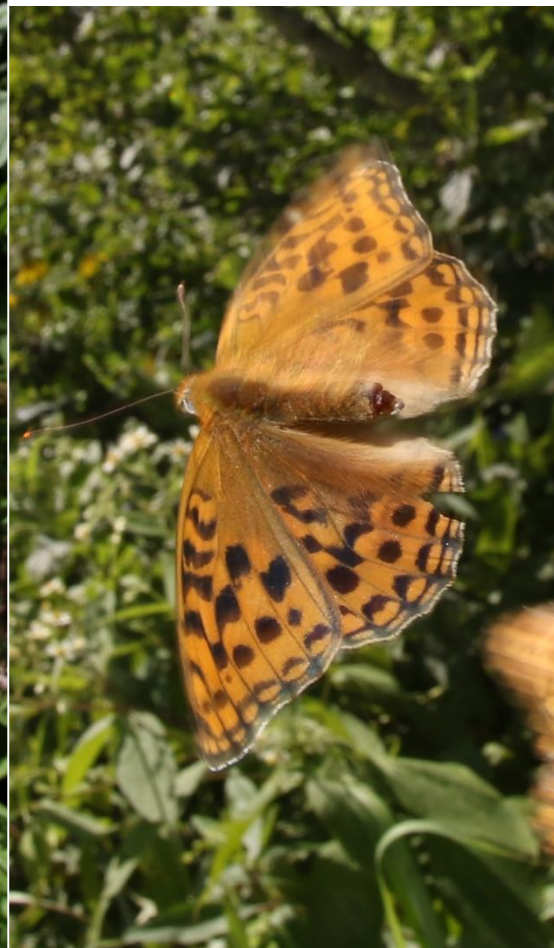
♀は必死に逃げ
ていた。
写真で見る限り、
その最中♀は
ずっと生殖器を出
したままだった。

7分(以上か?)の
ドラマ目が離せな
かった。



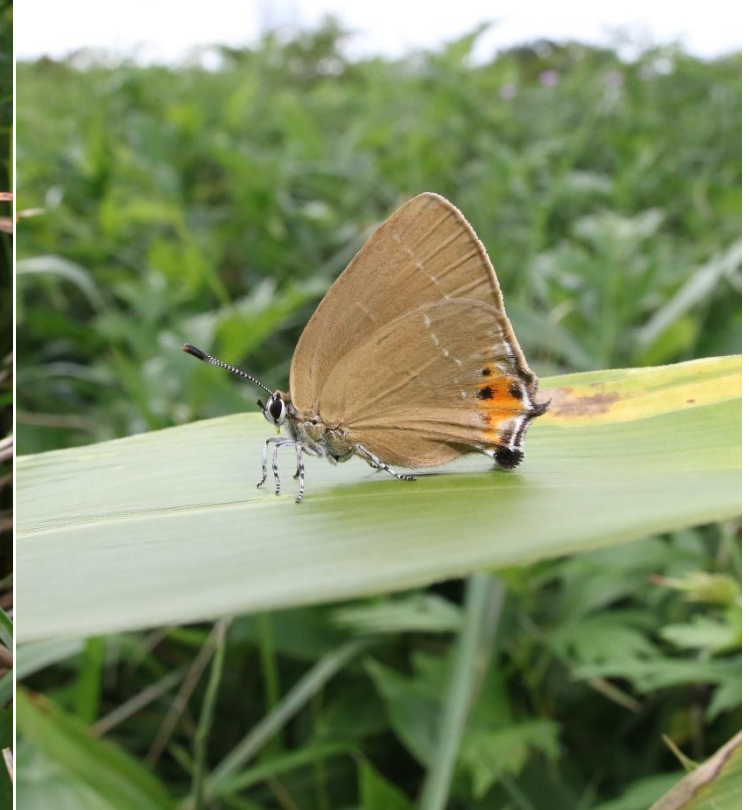


ウラギンヒョウモンも先ほどのオオウラギンスジのようにメスは常に生殖器を出しているようだ。





←15:01 ウラギンスジヒョウモン交尾体が突然飛び出す。敏感で何度も飛ばれたが、ようやく落ち着いて撮影。
帰り際16:21にもまだ交尾していた。
クロウメモドキをようやく見つけて木をゆするとミヤマカラスシジミが出てきた。



江差 8/17

江差の公園に行く。目的のダイミョウセセリは見られなかった。

↓オオミドリシジミ

↓初めてクロヒカゲの産卵を撮影できた。↓



厚沢部 8/17

ヒメジャノメを探しに道路から少し脇道に入ると、ぬかるんだ水たまり。...と、そこにヒメジャノメが現れ、産卵を開始。水たまりが深く、遠くから撮影。同じ株に数分間産卵していた。終了後探すが見つからなかった。



食草を調べたいと標本を採取したが、現地に忘れてきてしまった！

厚沢部 8/17

その後、水たまりに再度♀が産卵に来て産卵。今回は葉を確定できた。
...と、葉を裏返すと、卵とともに二齢？幼虫。♀の好む葉は同様？（左、右下）



結局この日はヒメ
ジャの産卵を三回
見ることができた。

もう一回は→
右の赤部分
産卵植物は異なる。
種名不明。





↑キマダラモドキ♀の日光浴。このようにお腹はかなり膨らんでいる。産卵もしている(間近?)と思われるが、見ることはできなかった。

メスグロヒが産卵(ミズナラ?)→
地上から2mはある。春ここから地上に降りるんだ
ろう、と考えると1齢幼虫ってすごい



ということで、旭川・日高・道南のハイライトでした。

次は9月の前半。前回の続きが楽しみ！